

「ゆうべの星」に 涙した10年前

27期 うえだ 植田 もりやす 盛保

北辰会報をいつも送っていただき有難うございます。役員の皆様様の御苦勞に感謝申し上げます。「はるけき流れ」の文集をお願い致します。

「ゆうべの星」を読みながら、年のせいかな涙

ぐんでいると、娘に見られて「これは父さんの夜間高校の文集たい」と答える私。その後、娘も読んだらしい。不安でも、ただただまじめだった、みんなやさしかったあの時代。娘に知られたようだ。今はその娘もいいお母さん。

27期生の皆さんお元気でしょうか。私は長崎県の端の方で陶器を焼きながら、なんとか生きております。皆様のご健康とご繁栄をお祈り申し上げます。